



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

平成28年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 日本電波工業株式会社

コード番号 6779 URL <http://www.ndk.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 竹内 敏晃

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員副社長

(氏名) 加藤 啓美

TEL 03-5453-6709

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日

平成28年12月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	21,626	△4.9	229	—	113	106.3	72	173.8	72	173.8	△1,612	—
28年3月期第2四半期	22,748	△6.9	4	△98.7	54	△79.2	26	△26.5	26	△26.5	△824	—

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
29年3月期第2四半期	3.71	—	—	—
28年3月期第2四半期	1.36	—	—	—

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	比率	%
29年3月期第2四半期	68,556	—	23,891	—	23,891	—	34.8	—
28年3月期	67,966	—	25,700	—	25,700	—	37.8	—

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円	
28年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	20.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	—	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	45,000	0.3	850	106.9	750	629.7	650	104.8	650	104.8	33.12	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名) NDK CRYSTAL, INC.
(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	20,757,905 株	28年3月期	20,757,905 株
----------	--------------	--------	--------------

- ② 期末自己株式数

29年3月期2Q	1,132,077 株	28年3月期	1,131,823 株
----------	-------------	--------	-------------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	19,626,012 株	28年3月期2Q	19,626,569 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社は、平成28年11月11日(金)に証券アナリスト・機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更の概要	P. 2
3. 要約四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 3
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	P. 4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 5
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では景気は底堅く回復を維持し、日欧では緩慢な景気の回復基調が続いております。一方、中国では公共投資や不動産に支えられた成長を続けております。このような中、米国では金融政策正常化が模索され、中国では過剰設備の調整が課題となっております。また、英国とEUとの長期的な関係の行方が不確実な状況であり、世界経済を巡る不透明感は継続しております。

当社を取り巻く事業環境につきましては、スマートフォン(スマホ)市場が成熟期に入ったと見られる中、水晶デバイス市場では、スマホに使用されるTCXO(温度補償水晶発振器)並びに温度センサ内蔵水晶振動子の需要が伸びております。

このような事業環境下にあつて、移動体通信市場向けでは、TCXO市場向け超小型化商品(1612サイズ)のラインを立ち上げました。また、移動体通信向けSAW(弾性表面波)デバイスのラインも立ち上げ、それぞれ販売を開始しました。これに加えて中国のスマホメーカー向け販売が増えたことにより、スマホ市場の減速や円高の影響を補い、移動体通信市場向けの売上高は前年同四半期比で増加しました。但し、TCXO及びSAWの増産に伴う初期費用計上などにより、販売増による利益への貢献は第3四半期以降を見込んでおります。車載用高信頼性商品は、販売数量は伸びたものの、価格競争の激化により、前年同四半期比売上高は減少し、利益は横ばいで推移しております。一方、産業用高付加価値商品は、昨年度上期における携帯電話基地局用途での生産調整がありましたが、その後需要が戻り、前年同四半期比売上高は増加、収益性は改善しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は21,626百万円(前年同四半期比4.9%減)、営業利益は229百万円(前年同四半期比4,714.2%増)、税引前四半期利益は113百万円(前年同四半期比106.3%増)、四半期利益は72百万円(前年同四半期比173.8%増)となりました。また、円高の影響により在外営業活動体の換算損益が1,648百万円減少する等、税引後その他の包括損失が1,685百万円となったことから、四半期包括損失合計は1,612百万円(前年同四半期は四半期包括損失合計824百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

前連結会計年度末に比べ、総資産は、営業債権の減少154百万円、棚卸資産の減少103百万円、有形固定資産の増加1,392百万円等により589百万円増加して68,556百万円となりました。負債は、営業債務その他の未払勘定の増加2,594百万円等により2,398百万円増加して44,665百万円となりました。親会社の所有者に帰属する持分は、四半期包括損失合計1,612百万円、剰余金の配当196百万円により1,808百万円減少して23,891百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末の37.8%から3.0ポイント低下して34.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月12日に公表した連結業績予想から変更ありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、当社の連結子会社であるNDK HOLDINGS USA, INC.を存続会社、当社の連結子会社であるNDK CRYSTAL, INC.を消滅会社とする吸収合併を行いました。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更の概要

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表
 (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	17,161	17,292
営業債権	10,390	10,235
棚卸資産	10,621	10,517
未収法人所得税等	5	62
デリバティブ資産	373	315
その他	2,334	1,868
流動資産合計	40,886	40,292
非流動資産		
有形固定資産	23,504	24,896
無形資産	1,041	996
投資有価証券	839	798
繰延税金資産	1,101	995
その他	594	577
非流動資産合計	27,080	28,264
資産合計	67,966	68,556
負債の部		
流動負債		
借入金等	17,254	15,098
営業債務その他の未払勘定	7,373	9,967
デリバティブ負債	83	9
引当金	32	—
未払法人所得税等	165	129
その他	570	726
流動負債合計	25,478	25,932
非流動負債		
借入金等	12,008	14,049
繰延税金負債	430	418
従業員給付	3,827	3,808
引当金	91	51
政府補助金繰延収益	180	155
その他	249	249
非流動負債合計	16,788	18,732
負債合計	42,266	44,665
資本の部		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	10,649	10,649
資本剰余金	8,563	8,563
その他の資本の構成要素	△174	△1,859
利益剰余金	6,660	6,537
親会社の所有者に帰属する持分合計	25,700	23,891
資本合計	25,700	23,891
負債及び資本合計	67,966	68,556

(2) 要約四半期連結包括利益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	22,748	21,626
売上原価	18,551	17,362
売上総利益	4,197	4,264
販売費及び一般管理費	3,534	3,162
研究開発費	947	987
その他の営業収益	447	200
その他の営業費用	157	85
営業利益	4	229
金融収益	206	84
金融費用	156	200
税引前四半期利益	54	113
法人所得税費用	28	40
四半期利益	26	72
その他の包括利益		
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算損益	△749	△1,652
純損益に振り替えられた在外営業活動体の換算損益	—	3
売却可能金融資産の公正価値の変動	△16	△40
純損益に振り替えられた売却可能金融資産の公正価値の変動	△92	4
振替の可能性のある項目に係る法人所得税	6	△0
小計	△851	△1,685
税引後その他の包括損失(△)	△851	△1,685
四半期包括損失合計(△)	△824	△1,612
四半期利益の帰属		
親会社の所有者に帰属する四半期利益	26	72
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者に帰属する四半期包括損失(△)	△824	△1,612
(単位：円)		
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益	1.36	3.71

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金		
		株式払込 剰余金	自己株式	資本剰余金 合計
平成27年4月1日時点の残高	10,649	11,353	△2,788	8,564
四半期包括利益				
四半期利益				—
税引後その他の包括損失(△)				
在外営業活動体の換算損益				—
売却可能金融資産の公正価値の純変動				—
四半期包括損失合計(△)	—	—	—	—
所有者との取引額				
所有者による拠出及び所有者への分配				
自己株式の変動額			△0	△0
剰余金の配当				—
所有者による拠出及び所有者への分配合計	—	—	△0	△0
所有者との取引額合計	—	—	△0	△0
平成27年9月30日時点の残高	10,649	11,353	△2,789	8,564

	その他の資本の構成要素			利益剰余金	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
	売却可能 金融資産	在外営業 活動体の 換算損益	その他の 資本の構成 要素合計			
平成27年4月1日時点の残高	8	1,251	1,260	7,032	27,507	27,507
四半期包括利益						
四半期利益			—	26	26	26
税引後その他の包括損失(△)						
在外営業活動体の換算損益		△749	△749		△749	△749
売却可能金融資産の公正価値の純変動	△102		△102		△102	△102
四半期包括損失合計(△)	△102	△749	△851	26	△824	△824
所有者との取引額						
所有者による拠出及び所有者への分配						
自己株式の変動額			—		△0	△0
剰余金の配当			—	△196	△196	△196
所有者による拠出及び所有者への分配合計	—	—	—	△196	△196	△196
所有者との取引額合計	—	—	—	△196	△196	△196
平成27年9月30日時点の残高	△93	502	409	6,863	26,485	26,485

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金		
		株式払込 剰余金	自己株式	資本剰余金 合計
平成28年4月1日時点の残高	10,649	11,353	△2,789	8,563
四半期包括利益				
四半期利益				—
税引後その他の包括損失(△)				
在外営業活動体の換算損益				—
売却可能金融資産の公正価値の純変動				—
四半期包括損失合計(△)	—	—	—	—
所有者との取引額				
所有者による拠出及び所有者への分配				
自己株式の変動額			△0	△0
剰余金の配当				—
所有者による拠出及び所有者への分配合計	—	—	△0	△0
所有者との取引額合計	—	—	△0	△0
平成28年9月30日時点の残高	10,649	11,353	△2,789	8,563

	その他の資本の構成要素			利益剰余金	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
	売却可能 金融資産	在外営業 活動体の 換算損益	その他の 資本の構成 要素合計			
平成28年4月1日時点の残高	△10	△164	△174	6,660	25,700	25,700
四半期包括利益						
四半期利益			—	72	72	72
税引後その他の包括損失(△)						
在外営業活動体の換算損益		△1,648	△1,648		△1,648	△1,648
売却可能金融資産の公正価値の純変動	△36		△36		△36	△36
四半期包括損失合計(△)	△36	△1,648	△1,685	72	△1,612	△1,612
所有者との取引額						
所有者による拠出及び所有者への分配						
自己株式の変動額			—		△0	△0
剰余金の配当			—	△196	△196	△196
所有者による拠出及び所有者への分配合計	—	—	—	△196	△196	△196
所有者との取引額合計	—	—	—	△196	△196	△196
平成28年9月30日時点の残高	△46	△1,812	△1,859	6,537	23,891	23,891

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	54	113
減価償却費及び償却額	1,833	1,712
固定資産売却益	△141	—
投資有価証券売却益	△61	—
受取保険金	△195	—
営業債権の増減額 (△は増加)	213	△400
棚卸資産の増減額 (△は増加)	820	△429
未収消費税等の増減額 (△は増加)	622	400
営業債務の増減額 (△は減少)	△412	421
デリバティブ資産の増減額 (△は増加)	△198	57
デリバティブ負債の増減額 (△は減少)	△156	△69
受取利息及び受取配当金	△49	△37
支払利息	114	97
利息及び配当金の受取額	50	37
利息の支払額	△87	△77
保険金の受取額	908	—
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△71	△160
その他	△334	1,031
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,907	2,697
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△943	△1,436
無形資産の取得による支出	△31	△25
投資有価証券その他の資産の取得による支出	△1,006	△346
有形固定資産の売却による収入	242	—
投資有価証券その他の資産の売却による収入	1,302	270
その他	3	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△433	△1,537
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	5,500	7,000
長期借入金の返済による支出	△6,872	△8,057
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	1,000
配当金の支払額	△179	△195
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,552	△253
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	921	906
現金及び現金同等物の期首残高	14,364	17,161
為替変動による影響	△177	△775
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,108	17,292

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

・一般情報

当社グループの事業内容は、水晶振動子、水晶発振器等の水晶デバイス、応用機器、人工水晶及び水晶片等の水晶関連製品の一貫製造とその販売であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、報告セグメントは単一となっております。

・製品及びサービスに関する情報

品目別の売上高は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

品 目	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		増 減	
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	金 額	増減比 %
水 晶 振 動 子	13,927	61.2	12,280	56.8	△1,646	△11.8
水 晶 機 器	6,607	29.1	7,561	35.0	953	14.4
そ の 他	2,213	9.7	1,784	8.2	△429	△19.4
合 計	22,748	100.0	21,626	100.0	△1,121	△4.9